



名木野



見附市立名木野小学校
学校便り 7月号

令和8年7月15日
Tel.0258-62-0091

学校ホームページQRコード

URL <https://www.city.mitsuke.niigata.jp/site/nagino/>

名木野小学校のこどもとして、絶対に伝えたいことがある

校長 矢嶋 義宏

先日の学習参観日で、3・4年生のこどもたちが、「草薙龍」の劇を発表しました。こどもたちが堂々と表現している姿に、本当に感動しました。この劇は、これで48回目の発表となります。保護者や地域の皆様の中には、「自分たちも発表した……」と懐かしく思い出される方も多いのではないのでしょうか。



昨年度に続いて劇の発表が2回目となる4年生は、今年度、行政や地域の方から教えていただきながら、刈谷田川について深く学んできました。改めて「なぜ、私たちがこの劇を演じるのか？」という原点に立ち返りたかったからです。

今年度に入って、こどもたちが学んだ主な事柄は以下の通りです。

- ・刈谷田川は、昔から何度も水害が起き、名木野の人々がたいへんに困っていたこと。
- ・刈谷田川の上流には、名木野小学校の体育館200杯分の貯水量がある刈谷田川ダムがあること。
- ・平成16年に「7.13水害」が起き、名木野地区の道路が冠水して川ようになったこと、また、水が引いた後も片付けの作業がとても大変で、みんなで助け合ったこと。
- ・再び水害が起きないように知恵を出し、協力して「遊水地」をつくるなど、様々な取組がされていること。
- ・小丹生神社の「神楽」にヤマタノオロチが出てきており、地域芸能として語り継がれ、とても大事にされてきたこと。

特に、地域の長谷川さんから「7.13水害」のリアルな様子を伺ったことは、こどもたちの心を強く動かししました。これまでに刈谷田川と共に懸命に生きてきた人々の営みを、自分たちのくらしとのつながりの中で、ストーリーとして深く感じ取っていったのです。

そしてこの学びが、こどもたちの劇への取り組み方を、大きく変化させていきます。

- ・龍を動かすときは、大きい動きではっきりこう動いているんだってみんなに伝わりやすくしたいです。（4年Hさん）
- ・もっといい劇にして、みんなに水害は危ないから気を付けないといけないことを伝えて、分かってもらえるようにしたい。（4年Sさん）
- ・ふりを大きくしたり、音に合わせてたりすることを意識して練習する。見てる人に水害が怖いということを訴えたいです。（4年Aさん）

「名木野小学校のこどもとして、絶対に伝えたいことがある。」そんな想いが、こどもたちにはあるのです。

「草薙龍」の劇が48回にも及んで、名木野小に長く受け継がれてきたのはなぜか。私は、このようなこどもたちの想いが、この劇に力強く息づいているからなのだと思います。

体育館工事が始まりました

昨年度まで、校舎の工事が行われましたが、この夏からいよいよ体育館がリニューアルする工事が行われます。市内初となる体育館に空調機器が入る他、トイレの洋式化、照明のLED化がなされる工事となります。期間は来年の3月までということですが、卒業式には間に合う予定です。

それに伴い、体育館がしばらく使えなくなります。体育の学習は、総合体育館をお借りしたり、グラウンドで行ったりします。体育館が使えない休み時間の過ごし方については、工夫したいと思っています。また、工事車両が多く出入りしますので、こどもたちの安全に細心の注意を払い、指導いたします。

保護者の皆様には、どうぞご理解とご協力をお願いいたします。



本大好き隊読み聞かせ



ネットリテラシー学習会



租税教室



学習参観①



リコーダー講習会



ブックトーク



耳取遺跡学習会



スマイル班読み聞かせ



学習参観②